

GM

ガバナー月信

Rotary
District 2710



2026-2027 ROTARY
INTERNATIONAL District 2710

Vol.03

2026.09

今月の特別月間
基本的教育と識字率向上月間



Contents

表紙	01
ガバナーメッセージ	02
第1回諮問委員会報告	03
インターアクト 地区大会報告	04～05
ロータリーの友月間について/ローターアクト活動報告	06
我がクラブの会長さん	07～11
音楽祭開催告知/会員増減・出席率	12
新会員・物故会員	13
地区大会PR版	14

国際ロータリー第2710地区
2026-27年度 ガバナー





ガバナーメッセージ

恒久平和への願いを込めて

国際ロータリー第2710地区 2026-27年度 ガバナー

脇 和也

いまま世界各地で紛争が絶えない中、なぜ戦争が起きるのか。また、戦争を防ぐためには何が必要なのか。それを説いた一文があります。

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かねばならない」（ユネスコ憲章前文冒頭）。この言葉は1945年、終戦の年に採択されたユネスコ憲章の冒頭に掲げられています。その理念を実現するため、教育・科学・文化を通じて平和を築くことを目的として設立されたのが、国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）です。ユネスコの誕生には、欧米を中心に多くのロータリアンが関わったことも知られています。

今月は「基本的教育と識字率向上月間」です。その原点には、第二次世界大戦終結後の恒久平和への強い願いがありました。

今年は戦後81年です。では、世界の識字率は現在どうなっているのでしょうか。直近の国連人間開発報告書によると、世界183か国のうち識字率が99%以上の国は、日本を含めて45か国と約4分の1にとどまります。一方、90%未満の国は77か国あります。サッカーワールドカップ初出場で話題となった、大西洋に浮かぶ人口約50万人の島国・カーボベルデも84.8%です。

さらに識字率が50%以下の国は13か国あり、ワースト3はマリ（26.2%）、南スーダン（27.0%）、エチオピア（28.0%）となっています。

識字とは、ユネスコでは「日常生活で用いられる簡単に短い文章を理解し、読み書きができること」と定義されています。国際ロータリーでは、識字率向上を「貧困の連鎖を断ち切り、人が自立するための鍵」と位置付け、学校建設や成人教育などへの支援を奨励しています。

しかし、これからは海外だけでなく、国内にも目を向ける必要があるのではないのでしょうか。

皆さんの企業でも外国人労働者を雇用されているかもしれませんが。少子高齢化による労働力不足の中で、外国人材は欠かせない存在となっています。今後もその数は増えていくでしょう。現在の技能実習制度に代わる新たな制度では、本人の努力次第で日本への定住も可能になる見込みです。

課題となるのは、その子どもたちへの教育です。日本語教育をはじめとする学習支援が欠かせません。学校の受け入れ体制の整備も急がれています。また、成人を対象とした夜間中学校の充実も重要な課題です。そこにこそ、私たちロータリアンが奉仕できる新たなステージがあるのではないのでしょうか。

識字率向上は海外だけの課題ではありません。国内の現状にも目を向け、奉仕の可能性をさらに広げていきたいものです。

また、今月は「ロータリーの友」月間でもあります。ロータリアンにとって「ロータリーの友」の購読が義務であることは広く知られています。しかし、大切なのは購入するだけでなく、しっかりと読むことです。

毎月届く冊子を隅々まで読まれている会員も多いと思います。これまで「分からない」「分りにくい」と感じていたロータリーについても、理解が深まるよう工夫して編集されています。また、掲載された記事から新たな親睦や奉仕活動のヒントを得ることもできます。

私は長年、新聞記者として取材活動に携わってきました。一つの記事は、執筆だけでなく、幾重にもわたる確認や校正など、多くの人の力によって初めて完成します。そのため私は、誌面の向こう側にいる編集者の労苦を思い浮かべながら記事を読むことが習慣になっています。

【今月の表紙】

<作者 向井良吉(1962年)>宇部市民なら昔から誰でも知っている記念すべき彫刻である。常盤公園の芝生の丘の展示場で毎年出品作はいろいろ変わっても、向井良吉の「蟻の城」だけは四十数年たった今も常設されて動くことがない。というのも、作者は柳原義達、大高正人氏らとともにこの展示場をみずからブルを操って切り拓いた立役者であるからだ。62年に宇部市が「宇部」をテーマに五人の作家に模型制作を依頼、向井の「蟻の城」だけが実物大に制作され、今日までその偉容を保っている。当時は鉄錆がふいたままだったが、今は一部改造され鮮やかな塗料で表面保護されている。（宇部市HPより）



第1回 諮問委員会活動報告

国際ロータリー第2710地区2026-27年度 地区代表幹事 **作村 良一(宇部RC)**

本年度第1回諮問委員会が、7月9日(木)15時30分よりホテルグランビア広島で開催されました。17名のパストガバナーをはじめ、脇ガバナー、小根森ガバナーエレクト、初参加となる齊藤ガバナーノミニー、元・現・次年度の会計長、代表幹事が出席し、総勢25名で活発な協議が行われました。

はじめに、2025-26年度土肥パストガバナーより活動報告が行われました。会員数は2025年7月期首の3,048名(うち女性会員233名)から、2026年5月末現在3,098名(同240名)となり、50名の純増となりました。また、新たに広島新世代ロータリークラブが発足し、鞆の浦ロータリークラブおよび長門高等学校インターアクトクラブの終結について報告がありました。

続いて、ロータリー財団では寄付状況、DDF配分、地区補助金、グローバル補助金について、米山記念奨学会では全国・地区・クラブ別の寄付状況が報告されました。My Rotaryの登録状況は登録者1,739名、登録率54.8%となっています。このほか、決算見込概要、オープン例会の実施状況(46クラブ、参加者255名、入会見込88名)、地区内行事、RI第3690地区との交流、台北国際大会などについても報告がありました。

続いて、2026-27年度脇ガバナーより今年度の地区運営について説明がありました。「和と絆 ~ With One Heart (心一つに) ~」を地区テーマに掲げ、公式訪問日程や地区大会、RYLA、RAC・IAC・YE・RCC・プロバスクラブ事業、ロータリー財団奨学生・米山記念奨学生への取り組み、地区補助金授与計画など、本年度の主要事業について説明が行われました。

さらに、2027-28年度小根森ガバナーエレクトからは、次年度の地区役員・委員会体制および主要行事日程について報告がありました。

また、杉川戦略計画委員長より継続審議事項として、小規模クラブへの支援策、グループ再編による会員数格差の是正、地区委員会の人員削減と組織のスリム化について中間報告が行われました。

最後に、8月24日(月)に予定されているロータリー財団管理委員会委員長ジェニファー・ジョーンズ夫妻の来広について、井内パストガバナーより受け入れ計画が発表され、諮問委員会は閉会しました。





第50回インターアクト地区大会報告

大会テーマ『その命だれが守る？～知識と行動が地球を救う～』

国際ロータリー第2710地区 2026-27年度インターアクト委員会

委員長 郷田 宏(宇部西RC)

去る7月25日(土)・26日(日)の両日、国際ロータリー第2710地区「第50回インターアクト地区大会」が、広島市のホテル広島サンプラザにて開催されました。

本大会は、広島県立広島商業高等学校インターアクトクラブ(IAC)をホスト校、広島東南ロータリークラブ(RC)をスポンサークラブとして開催され、企画立案から運営にいたるまで、IAC・RC双方が緊密に連携。50回という節目の大会にふさわしい、大変盛大かつ有意義な大会となりました。

ここに、大会の概要および成果をご報告申し上げます。

1. 開催概要

- ・日時：2026年7月25日(土)～26日(日)
- ・会場：ホテル広島サンプラザ(広島市)
- ・ホスト校：広島県立広島商業高等学校
- ・スポンサークラブ：広島東南ロータリークラブ
- ・大会テーマ：『その命だれが守る？～知識と行動が地球を救う～』

2. 参加者内訳(総勢146名)

- ・インターアクト(14校)：106名
- ・顧問教師：21名
- ・提唱ロータリークラブ(RC会員)：13名
- ・来賓：6名

3. プログラム概要

・【第1日目：7月25日(土)】

○開会行事：集合写真撮影の後、柿村美優大会委員長(広島商校)、脇ガバナー、岡本幸土広島東南RC会長、宮本博幸広島商業高校教頭先生よりご挨拶をいただきました。

○防災ワークショップ(前編)：広島防災学団・松原健太郎代表のご指導のもと、インターアクト自身が進行を担当。学校の垣根を越えて混成されたチームで、ゲーム感覚を取り入れた防災ディスカッションを行い、瞬く間に親交を深めました。

○エクスカージョン：ワークショップ終了後、グループごとに「マリホ水族館」を見学し、さらなる交流を図りました。

○交流会：夕刻より、インターアクトの部、顧問教師・ロータリアンの部に分かれて開催。大人の部でも活発な意見交換が行われ、親睦を深めました。

・【第2日目：7月26日(日)】

○防災ワークショップ(後編)：前日の議論をさらに深め、各グループがまとめた内容を代表者が発表。広島防災学団・松原代表より専門的な講評をいただき、実践的なプログラムを終えました。

○閉会行事：広島地区(呉工業高等専門学校)および山口地区(長門高等学校)による指導者研修会の報告、地区IA委員長講評、次年度開催校(誠英高等学校)の挨拶を行い、点鐘をもって全日程を終了いたしました。

4. 総括および今後の課題(委員長所感)

昨今の異常気象に伴う豪雨災害等多発する中、今回の「防災」というテーマはまさに喫緊の課題であり、生徒たちが自らの問題(自分事)として捉え、積極的に学ぶ姿は大変頼もしく、意義深いものとなりました。

本大会の開催にあたり、並々ならぬご尽力をいただきました広島商業高校IACの皆さん、顧問教師の先生方、そして広島東南RCの皆様にご心より厚く御礼申し上げます。

提唱クラブの皆様におかれましては、IAC活動を通じた青少年の健全育成が、ひいては次世代を担う高人格なリーダーの輩出につながるものと確信しております。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

また、地区内全RCの皆様におかれましては、少子化の影響等により地区内のIACが減少傾向にあります。これは活動基盤の縮小に直結する深刻な課題です。ぜひ、新規IACの立ち上げや既存クラブへのサポートにご協力を賜りますようお願い申し上げます。本大会の報告とさせていただきます。



第50回インターアクト地区大会の様子

大会テーマ：『その命だれが守る？ ～知識と行動が地球を救う～』



脇ガバナーより、今後の活躍への期待が述べられました。



大会委員長として柿村美優さん
(広島商校) があいざつされました。



スポンサークラブとして広島東南ロータリークラブ
会長の岡本幸士さんがあいざつされました。



ホストクラブ校として宮本博幸教頭が
あいざつされました。



郷田 IAC 委員長より総括がありました。

開会行事：集合写真撮影



最初に、脇ガバナーを囲んで全員で記念撮影をしました。

大会の様子



多くの参加者が集い、意見交換や交流を通じて有意義な時間を過ごしました。

ワークショップの様子



グループに分かれての話し合いや発表を通じて、学びを深めました。IAC 活動を通じた青少年の健全育成が、次世代を担う高人格なリーダーの輩出につながることでしょう。



ロータリーの友月間について

国際ロータリー第2710地区 2026-27年度 雑誌「ロータリーの友」

委員長 金子 法子(宇部RC)

第2710地区のロータリアンの皆様、こんにちは。今年度、ロータリーの友委員長を拝命した、宇部ロータリークラブの金子法子と申します。皆様は毎月配布される「ロータリーの友」をお読みになっていますでしょうか。手にはするもののちらっと斜め読みして終わり、という会員の方も多いのではとないか拝察いたします。かくいう私も、数年前まで熟読とは程遠い会員の一人でした。

しかし、母子月間で自分の記事が掲載され、その後自然とじっくりと読むようになり、読めば読むほど示唆に富み、日本のみならず、世界中のロータリアンの活動を知り、繋がりを感じられる素晴らしい月刊誌であることを知りました。

そもそもロータリアンには「ロータリーの目的」を遵守することに加えて、3大義務というものがあります。それは「例会への出席」「会費の納入」そして「雑誌の購読」です。

「ロータリーの友」は、1952年に日本の地区が二つに分かれたのを契機に、その翌年に発刊されることとなりました。分割されても全国のロータリアンの活動を知り、ロータリー精神の発動、会員やクラブ同士の親睦と連携を図るための目的でした。そして1980年、「ロータリーの友」はRIの公式地域雑誌に指定され

ました。それからはRIの考えを伝える側面(右明きで読む横書きのページ)と、従来の自由な日本のロータリアンの交流の場(左明きで読む縦書きのページ)という二つの側面を持ちながら、「友」委員会によって編集されています。

当2710地区の前代表委員は、呉RCの中崎誠さんでした。RLIなどで何度もお目にかかっていますが、お人柄も素晴らしく精力的に代表委員としての任務を果たしておられました。そのバトンを渡されて、中崎さんのように編集委員として務まるのか不安がいっぱいではありますが、どうぞ一年間よろしく願いいたします。

「ロータリーの友」には電子版もありますので、PCに慣れた会員の方は、ぜひ電子版もご活用ください。過去の記事など検索も簡単で、いろいろ読み比べるのも楽しいと思います。パスワードはクラブ事務局で教えてくれます。

「ロータリーの友」の記事を使うことで、各クラブでの卓話や、会社でのスピーチ、講演などでの引用にも役立ち、皆様の会話の引き出しも増えることでしょう。

皆様の投稿も含めてぜひ積極的なご活用をお願いいたします。



ローターアクト活動報告

国際ロータリー第2710地区 2026-27年度 ローターアクト委員会

委員長 平田 和幸(宇部RC)

2026-27年度ローターアクト委員会では、脇ガバナーが掲げる「和と絆」のテーマのもと、地区内クラブとの連携強化と、若い世代がロータリーの理念に触れ、主体的に活動できる環境づくりを重点目標として取り組んでいます。

ローターアクトは、地域社会に寄り添いながら奉仕と学びを実践し、ロータリーの未来を担う若い世代を育む重要な組織です。奉仕活動では、若い世代ならではの柔軟な発想を生かし、地域のニーズに応じた取り組みが各クラブで展開されています。環境保全や地域清掃、子ども食堂への支援、災害支援募金など、身近な社会課題に向き合い、行動を通じて奉仕の精神を実践しています。思春期から青年期は、脳の神経回路を支える「ミエリン化(若い世代は多くの経験や挑戦を通じて大きく成長する時期)」が進む重要な時期といわれています。この発達には、多様な経験や新たな挑戦によって促されます。だからこそ、失敗を恐れず挑戦を重ねることが、判断力や創造力を育む礎となります。ローターアクトでのさま

ざまな活動は、こうした成長を後押しする貴重な機会でもあります。

今年度は、社会課題への理解を深める勉強会やワークショップを積極的に開催し、活動の背景にある理念を学ぶ機会の充実にも努めています。「体験」と「学び」を両輪として活動を進めることで、ローターアクトの魅力をより深く感じてもらえるよう取り組んでいます。また、会員増強に向けては、SNSを活用した情報発信や活動紹介動画の制作など、時代に即した広報にも力を入れています。本年度の活動を通じて、ローターアクトは地域社会とロータリーを結ぶ大切な架け橋であることを改めて実感しています。若い世代の力を信じ、その成長を支えることが、ロータリーの未来を築くことにつながります。今後も地区内クラブとの連携を深めながら、より活発で魅力あるローターアクト活動を推進してまいります。

我がクラブの会長さん

徳山セントラルRC

村上 芳男会長 人馬一体



徳山セントラルRC 幹事 茅野 和美

我がクラブの村上会長は、会社経営者として日々挑戦を続けられる傍ら、多彩な趣味をお持ちで、中でも馬をこよなく愛され、共同馬主として競走馬の成長や活躍を楽しまれています。

例会のスマイルでは毎回競走馬の近況が紹介され、会員一同その報告を楽しみにしています。明るく前向きなお人柄で、誰とでも自然に打ち解けられることが村上会長の魅力です。仕事や地域活動はもちろん、ロータリー活動においても行動力と細やかな気配りを発揮され、多くの信頼を集めておられます。豊富な経験からクラブの中心的存在でありながら、決して前に出過ぎることなく、慎重に物事を進められる姿勢には、多くの会員が信頼を寄せています。村上会長を支える幹事を拝命した私も、実は村上会長にお声掛けいただいて入会した一人です。

日頃から人とのつながりを大切にされるお人柄に触れ、「この方と一緒に活動したい」と思い、安心して入会を決めました。今年一年、村上会長のもと、会員一人ひとりが力を合わせ、和気あいあいとした実り多いクラブ運営になることを楽しみにしています。

山口県央RC

原田 泰蔵会長

ブライダル事業の経験を
ロータリー活動に



山口県央RC 幹事 古本 武男

山口県央 RC の原田泰蔵会長は、ブライダル事業などを手がける株式会社原田屋の代表取締役です。2023年4月、当時の上田文雄ガバナーノミニーの紹介で入会され、研鑽を重ね、このたび入会4年目で会長に就任されました。

当クラブは会員数の減少が最大の課題です。昨年度は年間予算が不足し、例会数を減らすなどの対応を余儀なくされましたが、依然として厳しい状況が続いており、原田会長は年度当初から予算運営をはじめ難局の舵取りを任されています。幸い、前年度の岡崎雄一郎会長が、同級生の会社経営者としてクラブ運営の道筋を示してくださったため、その方針を踏襲し、新年度を円滑にスタートすることができました。会員増強についても、原田会長の人柄と行動力のもと、自然と新たな仲間が集まることを会員一同期待しています。

広島空港RC

岡田 雄幸会長

会員増強へ一致団結



広島空港RC 幹事 松下 知美

広島空港 RC 会長は広島県三原市にあります『社会福祉法人みどりの町』副理事長として地域福祉に尽力されている岡田さんです。

日頃からお忙しい立場にありながら、いつも大らかに包容力のあるお人柄の一方、物事にはひとつひとつ丁寧に向き合われる誠実な姿勢は多くの方から厚い信頼を寄せられています。

そんな岡田会長が掲げられている目標はただ一つ『会員増強』。

岡田会長らしいリーダーシップと親しみやすさでご縁を広げ、クラブのさらなる発展に力強く取り組まれます。

私たち会員一同も心をひとつにし、その実現に向け協力してまいります。

徳山RC

中野 譲会長

人の縁をチカラに変える



徳山RC 幹事 尾崎 裕樹

徳山ロータリークラブ第73代会長、中野譲会長をご紹介します。中野会長は、土木・建築・プラントメンテナンス・環境事業など幅広い分野で地域社会を支え、長年にわたり周南地域の発展に尽力してこられました。

優れた経営手腕はもちろんですが、最大の魅力は温かいお人柄です。誰に対しても分け隔てなく接し、面倒見がよいことから、多くの方々に親しまれ、厚い信頼を寄せられています。後輩や若手会員にも自然に声を掛けられ、気づけば人が集まり、輪の中心にいらっしゃる、そんな存在です。

私にとっても兄のような存在であり、公私にわたって多くのことを学ばせていただいております。その包容力と行動力、そして中野会長らしい明るさで、本年度の徳山ロータリークラブを温かく、力強く導いてくださると確信しています。



我がクラブの会長さん

福山北RC

奥野 一成会長

水平対向12気筒でパーオン

福山北RC 幹事 荻谷 友之

我が福山北 RC の奥野一成会長は、自動車整備を生業とされる私より一つ年下の方です。夜間例会や家族例会では、無類のエンターテイナーぶりを存分に発揮し、メンバーの皆さんを楽しませてくださいます。その一方で、定款・細則にも精通されており、実に心強い会長です。

普段の例会運営においても、その采配はいつもパーオン。しかし、その先にはボギーもあればバーディーもあります。だからこそ起伏があり、楽しい例会になるのかもしれない。

私が入会した頃は、いつもパーだけが求められる時代でした。

時代は流れ、社会も変化し、世代も移り変わっています。今のロータリークラブにも変化が求められる中、奥野会長は、まさにその時代にふさわしい会長です。



松永RC

上重 和久会長

我がクラブの頼れるリーダー

松永RC 幹事 松岡 邦生

本年度、我が松永 RC の舵取りを担われる、上重会長をご紹介します。

上重会長は、当クラブに入会されて以来、21年という長きにわたり、ロータリーの「奉仕の理念」を自らの行動で示し続けてこられました。その姿は、私たち会員にとって頼れる存在であるとともに、クラブの大きな心の支えとなっています。

そんな誠実で威厳に満ちた上重会長ですが、一度大好きなゴルフとなると、少年のような無邪気な笑顔を見せてくださいます。

活動では何事にも真摯に向き合い、親睦の場では気さくで親しみやすいお人柄。その絶妙なバランスこそが、上重会長の大きな魅力です。会長のもと、会員一同が心を一つにし、実り多い一年となることを心より期待しています。



府中RC

原田 雅文会長

男気に満ちた二年連続会長

府中RC 幹事 金森 安弘

本年度、我がクラブの会長は、両備信用組合理事長の原田雅文会長です。温和で誠実なお人柄は地域からの信頼も厚く、金融機関のトップとしてふさわしい存在です。

一方で、高校時代には名門・世羅高校陸上部に所属し、全国高校駅伝で区間賞を獲得された実績をお持ちで、その芯の強さとたゆまぬ努力は現在にも通じています。

そして何より、少人数の当クラブを支えるため、二年連続で会長職を引き受けられた責任感と決断力には、男気あふれるリーダーとしての姿勢が表れています。前年度には、原田会長の人徳と行動力により若手会員2名の入会が実現し、クラブの将来に明るい兆しをもたらされました。

「ロータリー活動を楽しみ、職業奉仕を実践し、地域を元気にする」という会長方針のもと、本年度もクラブ活動がさらに充実し、地域により大きな活力をもたらす一年となることを期待しております。



吉舎RC

田邊 俊会長

卓越したスキルが光る

吉舎RC 幹事 三浦 誠司

田邊会長は、公務員として地域に尽くされた後、介護福祉の分野で人に寄り添う仕事に携わり、現在は美術館の館長として文化の振興にも力を注いでおられます。その豊かな経験と幅広い視野は、事務局を持たない少人数の我がクラブの運営にも大いに生かされています。注目すべきは、DXを積極的に活用し、あらゆる課題にも素早く対応される行動力です。新しいアイデアを柔軟に取り入れながら、コスト削減にも努め、より効率的なクラブ運営へと導いてくださっています。

また、田邊会長は誰よりも親睦と奉仕の心を大切にされる方です。和歌や歴史にも精通され、例会や親睦の場ではお酒をこよなく愛される一方、会員との語らいを何よりも大切にされる親しみやすい一面もお持ちです。田邊会長のもと、吉舎ロータリークラブは今年度も笑顔と活力にあふれた奉仕活動を展開していきます。





我がクラブの会長さん

下関西RC

杉 昌司会長 守・破・離



下関西RC 幹事 石原 周明

下関西ロータリークラブ第56代会長には、杉 昌司会長がご就任されました。杉会長はインテリア業を営まれ、県内外で幅広く活躍されています。非常に温厚で、どのようなことでも器用にこなされる多才なお人柄は、多くの方々から長く愛され続けています。私自身、杉会長とは15年以上のお付き合いになりますが、常に学ばせていただくことが多く、心から尊敬している方です。昨年、当クラブは55周年という節目を迎えました。変革の時期を迎えている今こそ、杉会長の卓越した手腕を遺憾なく発揮していただき、幹事である私だけでなく、会員全員が学び多きロータリー活動を通じて自己研鑽できるクラブへと、さらに発展していくことを期待しております。

広島西RC

加藤 博基会長 誇りと責任



広島西RC 幹事 柴田 脩司

加藤会長の会社は、創業107年を誇る和菓子店です。和菓子の美味しさを過去から現在へ受け継ぎ、さらに未来へとつないでおられます。経営において大切にされているのは、「良質であること、美しく品があること」という言葉。その理念は、今年度の会長テーマ「誇りと責任」にも通じるものがあるように感じます。

時代の変化に応じて進化を続けるロータリークラブ。その会長という重責を担われた加藤会長から、私は幹事という大役を拝命しました。会長とともに責任を分かち合えることに、大きな喜びと身の引き締まる思いを感じています。

広島西RCは本年度、創立56年目を迎えました。これまで数多くの奉仕活動を通じて地域社会に貢献し続けてこられたのは、先輩会員の皆さまの熱意と努力の賜物です。人のご縁を大切に「無形の奉仕」、そして形あるものを寄贈して終わりにせず、その想いを受け継ぎ未来へつなげていく「有形の奉仕」。その精神が、クラブの歴史の中に脈々と息づいています。加藤会長は「継続には会員同士の和が必要。若手からベテランまで、すべての会員が笑顔になれるクラブを目指したい」と語られています。

さあ、加藤年度の始まりです。

広島中央RC

宗正 俊文会長 『絆を深め、未来へつなぐ』を掲げて



広島中央RC 幹事 猪垣 耕一

この度、広島中央ロータリークラブ会長に就任されました宗正俊文さんは、株式会社アジアパートナーズ代表取締役として活躍される傍ら、ロータリー活動にも真摯に取り組まれてきました。

穏やかな笑顔と柔和な表情には、その温厚で誠実な人柄がにじみ出ています。

一方で物事の本質を見極め強い信念を持って決断する力は、多くの会員から厚い信頼を集めています。

また懇親の場などでは、ユーモアを交えた語り口でその場を和ませるのも宗正会長の魅力の一つです。

次年度の会長方針「絆を深め、未来へつなぐ」には、会員同士の結束をより深め、クラブの伝統と奉仕の精神を次世代へつないでいきたいとの思いが込められています。

2年後に迎える創立50周年を見据え、その礎を築く一年として、宗正会長の温かな人柄と力強いリーダーシップに大きな期待が寄せられています。

三原RC

赤利 俊彦会長 意外とストイック？



三原RC 幹事 干鯛 潤

三原ロータリークラブの赤利俊彦会長は、建築板金業を営む経営者として、住宅や店舗、工場などの屋根や外壁を手がけ、三原の街を支える重要な仕事をされています。

幹事の私とのご縁は、ロータリーの野球部です。会長も私も学生時代に野球の経験がない素人です。私は、「少しでも運動不足の解消になれば」という軽い気持ちで参加しています。しかし、会長は私と違い、素人の私から見ても分かるほど上達されています。何事にも真面目に取り組まれる会長の性格がよく表れています。

会長がまず取り組まれたのが、当クラブの赤字解消に向けた会費の値上げです。嫌われ役になることも厭わず、真摯に説明を重ねながら、各会員の理解を得られるよう日々尽力されています。私も、野球では会長の足を引っ張ることもありますが、幹事としては決してそうならないよう、陰ながらしっかりと支えてまいりたいと思います。



我がクラブの会長さん

広島陵北RC

井上 進会長

笑顔、感謝、活気

広島陵北RC 幹事 中尾 文治

広島陵北ロータリークラブの会長を務める井上進君は、司法書士です。

井上会長は、広島司法書士会において、令和3年から2期4年間にわたり会長を務め上げられ、今回、満を持して当クラブの会長に就任されました。

この実績からは厳格なイメージを抱かれるかもしれませんが、実際は明朗快活で物腰が柔らかく、多趣味な人物です。五十肩を抱えながらも、耐え難きを耐え、忍び難きを忍ぶ姿勢で、野球同好会、釣り同好会、ゴルフ同好会でも活躍されています。

真面目なことにも趣味にも全力で取り組む井上会長が掲げた今年度の会長方針は、「共に笑顔で感謝し、活気をもたらそう」です。この方針のもと、これまで以上に自由闊達で明るく、活気あふれるクラブづくりに尽力されることでしょう。



三次RC

林 初幸会長

仲間と築く地域の未来

三次RC 幹事 水越 ひろ子

本年度、三次ロータリークラブの会長を務めるのは、林初幸会長です。林会長は地域テレビ局の経営者として、長年、情報インフラを支えてこられました。当初は短期間携わる予定でしたが、気づけば十年以上にわたり地域メディアの舵取りを担っておられます。大切にされているのは「手作り」の経営哲学です。仲間と知恵を出し合い、自らの手で迅速に課題を解決する姿勢が、友情と信頼で結ばれた組織を育ててきました。庭木の剪定や自然農法による野菜作りというご趣味にも、その哲学が息づいています。本年度は、世代や業種を超えた相互理解をテーマに、経験と新しい発想を結び、新たな価値創造につなげる一年を目指しておられます。温かな人柄の林会長のもと、当クラブ一同、力を合わせて活動してまいります。地区の皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



下関中央RC

松浦 正徳会長

チャレンジャー

下関中央RC 幹事 西川 裕之

我々、下関中央ロータリークラブの会長に就任された松浦正徳君は、下関市内にて司法書士事務所を奥様と二人で営んでおられ、40代という若さそのままのバイタリティーあふれる若手経営者の一人です。会社運営と地域への奉仕活動の両輪をこなし、我々メンバー一人一人とのコミュニケーションを大切に、新しい風をクラブ内に巻き起こす先導者です。

今年度のテーマである『品を高め、格を築き、未来へつなぐ』のため、変革を恐れずチャレンジしていく行動力が、彼の彼らしさと言える所以です。クラブ内の良き伝統を守りつつも、時代の流れに対応し、変えていくことへの強い思いがテーマに込められています。

それをサポートしていくのが幹事の役目で、両輪での一年となります。時には暴走しないように手綱を引くことも、年上である私の役目です。チャレンジ!!一年。



尾道東RC

山岡 照明会長

奉仕と改革の旗手

尾道東RC 幹事 濱原 幸恵

人格円満にして強い責任感を持ち、長年にわたり地域社会への奉仕と自動車業界の発展に尽力されてきた方です。自動車整備業界では代表取締役として事業を率い、法令順守や安全確保、環境保全を徹底しながら、地域経済の活性化と公共の福祉の向上に大きく貢献されました。また、業界団体の役員としても長年にわたり重責を担い、卓越した指導力と豊富な経験を生かして後進の育成や業界の振興に力を注ぎ、多くの信頼と高い評価を得てこられました。

山岡会長が掲げる方針「AFTER YOU（お先にどうぞ）」に込められた思いやりの心は、和と絆を深め、互いを認め合い、多様性を尊重するクラブ運営の基盤となります。会員の力を結集し、地域社会とクラブのさらなる発展に尽力されるその行動力は、多くの人々の模範となる頼もしい会長です。



我がクラブの会長さん

福山東RC

豊田 健路会長 明るく頼られる存在

福山東RC 幹事 小田 芳正



我がクラブの豊田会長は、創業70年を誇る日本料理「魚勝」の経営者であり、福山食品衛生協会会長や商店街の世話役など、さまざまな立場で業界や地域に長年貢献されている方です。福山東ロータリークラブでは、例会運営委員長を何度も務められ、楽しい例会の企画や設営をお手伝いする中で、「さすが豊田さん」と感心する場面が何度もありました。

今年度、会長に就任されるにあたり、幹事のお誘いをいただいたときは不安もありましたが、「豊田さんが会長なら微力ながら支えたい」との思いから、お引き受けしました。

豊田年度が始まるまで、何度も打ち合わせや会議を重ねる中で、真面目さや細部にまで行き届く心配りを実感しました。一方で、お酒が入るとさらにパワーアップし、暴走しそうになることもあります。それも豊田会長の魅力の一つです。常に明るく、誰からも頼りにされる人柄で、いつも私たちを笑顔にしてくださっています。

豊田年度は、「仲間」との絆を例年以上に強く、太く、長く育む一年になると確信しています。

西条RC

金好 康隆会長 信頼で結ぶ奉仕の輪を目指して

西条RC 幹事 河内 真



西条ロータリークラブ第63代会長を務める金好康隆さんは、有限会社トラストメディカ代表取締役社長として地域医療に貢献されるとともに、「2017-18年度に続き、二度目の会長就任」となります。豊富な経験と誠実な人柄で会員から厚い信頼を集め、今年度は「信頼で結ぶ奉仕の輪～笑顔あふれるクラブへ～」をテーマに掲げられました。掲げています。世界平和への願いを胸に、会員相互の信頼と絆を深めながら、継続事業の充実と新たな奉仕活動への挑戦を推進し、ロータリーの意義と喜びを共有できる活力あるクラブづくりを目指しています。私も含め会員一同も、金好会長をしっかりと支え、「実りある一年」よりも「実り多い一年」となるよう努めてまいります。

下関RC

斎藤 英樹会長 温厚かつ情熱的なロータリアン

下関RC 幹事 馬場 豊



我が下関ロータリークラブの今年度会長、斎藤英樹さんは、温厚なお人柄で周囲と接しながら、一方で熱い情熱を秘めた素敵な方です。医療・福祉事業を営み、1,000名を超える職員を擁する組織を率い、地域住民の暮らしに欠かせない重要な役割を担っておられます。

斎藤さんは、ロータリークラブを奉仕活動の場として積極的に活動されています。しかし入会当時は、医師であり理事長でもあるお父様から活動への理解を得られず、社業に専念するよう助言を受けておられました。そのような状況の中でも、ご自身の活動実績を積み重ねることで、次第に理解を深めてくれました。

本年度、当クラブは創立75周年という大きな節目を迎え、年間行事に加えて周年事業も予定されています。この節目の年に、斎藤会長のリーダーシップのもと、下関ロータリークラブがさらに実り多い活動年度となるよう、会員一同力を合わせて歩んでまいります。

呉南RC

大森 栄作会長 楽しい親睦活動 奉仕活動にむけて

呉南RC 幹事 山本 勝広



我が呉南ロータリークラブの大森栄作会長は、不動産管理業を営み、地域社会の暮らしを支える重要な役割を担っておられます。また、旅行やゴルフが大好きで、特にゴルフの腕前は見事なもので、プレーを拝見するたびに惚れ惚れいたします。

クラブでは温厚なお人柄で、会員一人ひとりに気さくに声を掛け、自然と交流を深められる方です。その親しみやすさと行動力で、常に先頭に立ち、呉南ロータリークラブを力強く引っ張っていかれる存在です。

大森栄作会長は、呉南ロータリークラブ創立60周年へ向けた歩みを始める記念すべき年度の会長でもあります。親睦活動を何よりも大切にし、その結束力を地域社会への奉仕活動へとつなげることで、呉南ロータリークラブをさらなる発展へ導いてくださるものと確信しております。

第3回 在広ロータリークラブ

MUSIC FES

音楽で人と人をつなぎ、奉仕の輪を広げる

在広ロータリーミュージックフェスは、音楽好きな在広ロータリークラブ有志が開催する音楽イベントです。2002年に開催された「在広ロータリークラブ・ライトミュージックフェスティバル」の想いを受け継ぎ、2024年、22年ぶりに復活しました。音楽の力で人と人をつなぎ、「演奏する人」だけでなく「聴く人」も同じ空間で楽しめるという特性を生かし、ロータリアン相互の親睦を深めるとともに、多くの方々にロータリー活動を知っていただく機会を創出しています。また、本フェスでは収益の一部を寄付するなど、音楽を通じた奉仕活動にも取り組み、今年、第3回を迎えます。

11月28日(土)

OPEN 16:00 LIVE 16:30~21:00

ヴァンキッシュ

LIVE VANQUISH

広島市中区薬研堀8-6メイセイパーク1F
TEL : 082-249-7123

チケット
好評発売中

TICKET

3,000円(ドリンク別)

参加RC

広島RC・広島南RC・広島北RC・広島西RC・広島西南RC・広島陵北RC
広島東南RC・広島城南RC・広島東RC・広島東RCユースクラブ

主催

在広RCミュージック倶楽部

お問い合わせ
お申込み

在広RCミュージック倶楽部事務局 広島東RC 丸茂裕樹

TEL : 090-8714-4598 E-mail : h.marumo@agile-hiroshima.co.jp

国際ロータリー第2710地区 2026-27年度 会員増減・出席率(2026年7月度)

グループ	クラブ名	平均 出席率	会員数					
			年度初 7/1		当月		本年度	
			末日	内女性	入会	退会	入会	退会
1	長門	84.21	25	27	3	2	0	0
	下関	74.47	43	47	2	4	0	0
	下関中央	72.10	43	44	8	1	0	0
	下関東	69.61	65	65	6	0	0	0
	下関北	79.29	56	57	5	1	0	0
	下関西	83.62	29	29	0	0	0	0
	計	77.22	261	269	24	8	0	0
2	萩	76.43	39	40	4	1	0	0
	萩東	86.81	23	23	1	0	0	0
	美祿	71.21	22	22	1	0	0	0
	小野田	83.00	40	39	5	0	1	0
	宇部	96.19	36	37	3	1	0	0
	宇部東	75.00	8	8	1	0	0	0
	宇部西	84.83	48	53	10	6	1	0
	計	81.92	216	222	25	8	2	0
3	防府	92.44	59	63	3	4	0	0
	防府北	94.44	19	19	2	0	0	0
	防府南	80.76	44	45	8	2	1	0
	山口	82.30	46	50	5	4	0	0
	山口県央	84.00	23	25	3	2	0	0
	山口南	92.81	41	41	8	0	0	0
	計	87.79	232	243	29	12	1	0
4	光	75.78	49	50	4	1	0	0
	周南西	75.23	61	61	6	0	0	0
	徳山	100.00	38	41	2	3	0	0
	徳山セントラル	76.19	20	21	3	1	0	0
	徳山東	100.00	42	42	1	0	0	0
	計	85.44	210	215	16	5	0	0

グループ	クラブ名	平均 出席率	会員数					
			年度初 7/1		当月		本年度	
			末日	内女性	入会	退会	入会	退会
5	岩国	80.39	67	67	1	0	0	0
	岩国中央	87.14	36	36	6	0	0	0
	岩国西	90.13	63	64	6	1	0	0
	柳井	87.50	24	24	1	0	0	0
	柳井西	95.18	27	29	6	2	0	0
	計	88.07	217	220	20	3	0	0
	広島	98.92	115	126	3	12	1	0
6	広島安芸	100.00	34	35	5	1	0	0
	広島安佐	86.84	19	19	3	0	0	0
	広島東	97.50	116	125	15	9	0	0
	広島北	82.27	108	108	0	1	1	0
	広島陵北	95.51	48	48	4	0	0	0
	大竹	91.67	24	26	0	2	0	0
	計	93.24	464	487	30	25	2	0
7	広島中央	100.00	67	67	5	0	0	0
	広島廿日市	79.54	21	22	3	1	0	0
	広島城南	100.00	38	38	3	0	0	0
	広島南	100.00	83	88	0	5	0	0
	広島東南	100.00	83	83	14	1	1	0
	広島西南	98.74	77	79	6	2	0	0
	広島西	99.41	91	93	7	2	0	0
	計	96.81	460	470	38	11	1	0
8	江田島	98.43	16	16	0	0	0	0
	東広島	90.91	21	22	2	1	0	0
	東広島21	84.13	21	21	3	0	0	0
	呉	79.38	68	68	7	1	1	0
	呉東	75.74	35	35	3	0	0	0
	呉南	96.29	43	43	1	0	0	0
	西条	99.43	44	45	1	1	0	0
	広島新世代	97.60	21	20	2	0	1	0
	計	90.24	269	270	19	3	2	0

グループ	クラブ名	平均 出席率	会員数					
			年度初 7/1		当月		本年度	
			末日	内女性	入会	退会	入会	退会
9	広島空港	76.18	27	27	4	0	0	0
	因島	83.33	13	14	0	1	0	0
	三原	95.33	51	50	1	0	0	0
	尾道	76.67	75	75	2	0	0	0
	尾道東	79.17	44	45	8	1	0	0
	計	82.14	210	211	15	2	0	0
	府中	85.22	13	13	3	0	0	0
10	福山	95.85	84	84	3	0	0	0
	福山東	77.18	28	28	0	0	0	0
	福山丸之内	88.61	22	22	1	0	0	0
	福山REC2710*	100.00	7	7	1	0	0	0
	計	88.96	154	154	8	0	0	0
	福山赤坂	92.51	50	52	4	2	0	0
	福山北	89.16	27	29	2	2	0	0
11	福山南	76.89	60	61	5	1	0	0
	福山西	87.25	34	34	3	0	0	0
	松永	93.77	53	54	8	1	0	0
	計	87.92	224	230	22	6	0	0
	吉舎	97.22	9	9	0	0	0	0
	三次	70.85	40	40	1	0	0	0
	三次中央	90.63	31	32	6	1	0	0
12	庄原	91.70	26	26	2	0	0	0
	東城	100.00	12	13	0	1	0	0
	計	90.08	118	120	9	2	0	0
	第2710地区計	87.00	3035	3111	255	85	0	0

*正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」

国際ロータリー第2710地区 ―2026-27年度新会員紹介―



今中 崇之
下関中央RC
2026年7月3日
弁理士



河原 大祐
宇部RC
2026年7月2日
薬剤師



宮本 和哉
宇部西RC
2026年7月28日
海外人材紹介業



金澤 大空
宇部西RC
2026年7月7日
建築業



孫 希貞
宇部西RC
2026年7月7日
焼肉料理



永山 幸子
宇部西RC
2026年7月7日
酒類製造



大野 孝子
宇部西RC
2026年7月7日
総合証券



古野 智美
宇部西RC
2026年7月28日
歯科医



刀禰 知暁
宇部西RC
2026年8月4日
総合証券



原田 栄造
防府RC
2026年7月6日
衣裳



峰卓 竜也
防府RC
2026年7月6日
サービス社交業



橋村 一馬
防府RC
2026年7月6日
建築



香川 大
防府RC
2026年7月6日
仏教



今川 晋平
防府南RC
2026年7月23日
私立保育園



野村 尚彦
山口RC
2026年7月8日
信用金庫



東 淳史
山口RC
2026年7月1日
電気通信業



大谷 嘉嗣
山口RC
2026年7月22日
薬局



村上 直毅
山口RC
2026年7月29日
コンクリート製造



磯村 結衣
山口県央RC
2026年7月7日
生命保険



菅原 崇博
山口県央RC
2026年7月7日
損害保険



阿野 大祐
光RC
2026年7月6日
金融・保険



藤井 賢志
徳山RC
2026年7月9日
トラック輸送業



隈丸 貴公
徳山RC
2026年7月9日
貨物運輸



福谷 守
徳山RC
2026年7月16日
電気工事



井上 雅裕
徳山セントラルRC
2026年7月6日
不動産賃貸



岡村 武史
岩国西RC
2026年7月10日
商業銀行



小野 泰弘
柳井西RC
2026年7月2日
電力



黒木 亮一
柳井西RC
2026年7月9日
建設業



國島 史恵
広島東RC
2026年7月8日
航空輸送



櫛浦 大亮
広島東RC
2026年7月8日
アウトソーシング事業



山上 仁司
広島東RC
2026年7月8日
地方銀行



横田 俊輔
広島東RC
2026年7月8日
不動産開発



荒井 朗
広島東RC
2026年7月15日
産業機械製造



出宮 泰典
広島東RC
2026年7月15日
旅行業



紺野 清悦
広島東RC
2026年7月15日
生命保険



清水 浩樹
広島東RC
2026年7月15日
不動産サービス



中江 好彦
広島東RC
2026年7月22日
金庫製造



橋津 大祐
広島北RC
2026年7月30日
ホテル業



大前 陽輔
大竹RC
2026年7月7日
有機化学製品製造



鳥居 剛
大竹RC
2026年7月28日
病院



上田 みどり
広島廿日市RC
2026年7月6日
児童サポート



槇本 良二
広島南RC
2026年5月22日
経営管理



朝倉 健
広島南RC
2026年7月3日
保険・生命



玉村 光平
広島南RC
2026年7月10日
建築



大場 茂人
広島南RC
2026年7月10日
百貨店



荒田 秀和
広島南RC
2026年7月17日
ガス供給



三宅 泰雄
広島南RC
2026年7月17日
電気機械販売



大段 茂樹
広島東南RC
2026年6月29日
地方銀行



田中 真也
広島東南RC
2026年6月15日
経営コンサルタント業



牧野 広志
広島東南RC
2026年6月22日
損害保険業



久保木 秀一
広島東南RC
2026年7月29日
生命保険



速水 清彦
広島東南RC
2026年4月23日
総合商社



穴倉 大地
広島東南RC
2026年7月3日
シティホテル経営



辻 雪路
広島東南RC
2026年7月6日
診療所経営



川本 綾
広島西南RC
2026年7月14日
司法書士



水原 伸彦
広島西南RC
2026年7月28日
建設請負業



豊濱 孝信
広島西RC
2026年7月2日
総合建設業



長泉 英紀
広島西RC
2026年7月2日
仏教



宗近 敬悟
東広島RC
2026年7月7日
精神病院



児玉 秀一
東広島21RC
2026年2月10日
電気工事業



小野 靖弘
西条RC
2026年4月9日
銀行



山出 敏広
西条RC
2026年4月23日
銀行



平方 清志
西条RC
2026年7月30日
電気工事



村上 貴映
因島RC
2026年7月1日
総合建設業



中新 孝博
福山赤坂RC
2026年7月7日
通信設備工事



妹尾 昭宏
福山赤坂RC
2026年7月7日
フードサービス業



枝廣 慶樹
福山北RC
2026年7月3日
仏教



今村 元
福山北RC
2026年7月17日
土地家屋調査士



佐原 眞一
福山南RC
2026年7月2日
不動産仲介業



清水 慶太
松永RC
2026年7月27日
生命保険



玉井 美夏
三次中央RC
2026年7月6日
旅館



宮田 正重
東城RC
2026年7月1日
ガス供給

謹んで哀悼の意を表します。



広島RC
故 山本 明弘 殿 2026年7月11日 ご逝去(享年80歳)
信用組合
ロータリー歴
役員、委員長歴任
マルチプル・ボール・ハリス・フェロー
米山功労法人

地区大会 in 宇部

和と絆 10月23日金
24日土
25日日
With One Heart



2026-27年度
国際ロータリー第2710地区

地区大会 大会事務局

〒755-0042 宇部市松島町9-6 (株)オータニ2F

TEL 0836-39-0511

✉ 2710info@ube-rc.jp

地区大会 前日

10月23日 金

■ 宇部72カントリークラブ・阿知須コース
「記念ゴルフ大会」

地区大会 1日目

10月24日 土

■ 国際ホテル宇部
● 大会委員会
● RI会長代理歓迎晩餐会
■ 宇部市文化会館
● 会長・幹事会
● 基調講演:三浦 房紀 氏

地区大会 2日目

10月25日 日

■ 大会/宇部市渡辺翁記念会館

● 本会議
● 記念講演

元バドミントン日本代表
小椋 久美子 氏

【プロフィール】

三重県出身。8歳の時、姉の影響を受けバドミントンを始める。2001年の全国高校選抜でシングルス準優勝を果たす。三洋電機入社後の2002年には全日本総合バドミントン選手権シングルスで優勝。その後、ダブルスプレイヤーに転向し、北京オリンピックで5位入賞、全日本総合バドミントン選手権では5連覇を達成。2010年1月に現役を引退。現在は子供たちへの指導を中心にバドミントンを通じてスポーツの楽しさを伝える活動を行っている。



■ 大懇親会/宇部ゲートタワー
(旧宇部興産ビル)



国際ロータリー第2710地区
2026-27年度 ガバナー

わき 脇 かすや 和也

ホストクラブ 宇部ロータリークラブ

コ・ホストクラブ 宇部西ロータリークラブ
宇部東ロータリークラブ